

国家試験合格率

【現状説明】 栄養科学部栄養科学科教員全員で徹底した支援体制を整えています。

栄養科学部	令和5年3月24日に第37回管理栄養士国家試験の合格者が発表されました。 本学からは228名が4年間の学びの集大成として志願し、合格者数は205名と、合格者数で全国第2位、西日本では第1位でした。合格率も89.9%と全国でもトップレベルの実績を重ねています。なお、全国の平均合格率は56.6%、管理栄養士養成課程（新卒）では87.2%でした。 この難関国家試験において、例年本学が高い実績を残すことができる理由の一つとして、栄養科学部教職員が一丸となった手厚い学生支援体制が挙げられます。本学教員が構成する国家試験対策委員会の主導のもと、専門職員を常駐させた『国試対策室』が主幹となり、複数回にわたる学内外模擬試験の実施により学生個人の実力をデータで把握し、習熟度別に受講する夏季特別講座をはじめ秋・冬季特別講座にて直前まで各自弱点を克服していきます。 また、これら学習面での支援に加え、指導主任(クラス担任)およびゼミ担当教員、助手による多角度からの指導やメンタルヘルスケアにより、モチベーションを持続させる体制も整えています。
-------	---